地域のひとにみまもられ　こころやすらぐ安心のまち

しもじ かわら版

令和３年10月
(第17号)
編集発行
下地町内会
厚生・広報部

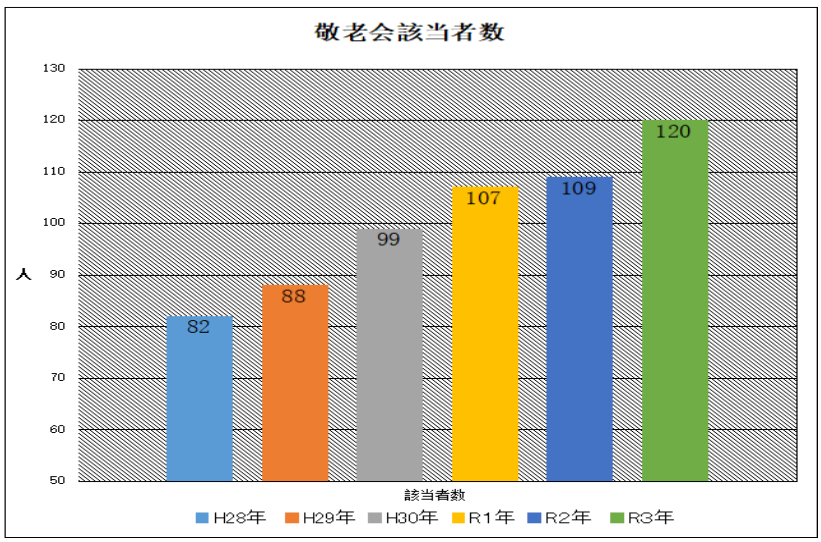
新型コロナウイルスの感染拡大から１年以上が経過し、今もなお私たちの生活に影響を及ぼしています。町内会でも、緊急事態宣言や県の感染拡大防止集中対策により、夏祭り・町内清掃・秋祭り・敬老会など直近の行事が中止や縮小を余儀なくされていましたが、緊急事態宣言解除に伴い、これまで同様感染防止対策をしながら町内会活動を再開していきます。

また、町内会といたしましては、高齢者福祉の増進や、会員間の親睦を図る行事等を進めていくことを今後検討していきますので、引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

祝　敬老の日

下地町内会では、新たに１４名が敬老会招待対象者となられ、１２０名の方が敬老の日を迎えられました。しかし、新型コロナウィルス感染状況を鑑み、昨年に続き今年度も敬老会は中止といたしました。班長さんにご協力いただき対象者の皆さまに記念品を、また、８８歳(米寿)の方と今年７５歳の方にはお祝いをお渡しさせていただきました。極めて厳しい苦渋の判断となったにもかかわらず、皆様にはご理解いただき感謝いたします。

下のグラフは、下地町内会の該当者（７５歳以上）の推移を現していますが、年々増加の一途となっています。今後は団塊の世代が７５歳に到達する時期となるため、年齢割合が急増していくことが予想されます。



9/12(日) 菅原神社秋祭り

町内清掃がなかったため、有志（神社関係者、青年部）が幟立てを行い、昨年同様、関係者だけで例祭のみが行われました。

親好会　今後の予定

10／4（月)より
うたごえサロンを再開

10／14(木)
グラウンドゴルフ大会

12／5(日)　町内清掃

11／2(火)　3(祝)　岡崎神社 例祭について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年も前夜祭、神楽、神輿、餅まきはありませんが、祭典と巫女舞のみが行われます。

巫女舞

13班　松田香音さん
(伴東小４年生)
が巫女になられます。